

業誘致情報・提供実態調査事業」や「地場産品直販ネット事業」、「空き工場活用助成事業」などを新規事業として予算計上しました。

さらに、中小企業者が無担保で保証を受けられる、福井県信用保証協会損失補償契約付の融資制度を創設しました。

財政調整基金と市債の状況

次に財政調整基金の状況について申し上げます。昨年の市民対話集会では、16年度末の見込み額を2億1千2百万円と申し上げましたが、その後の補正予算において5億8千万円を財政調整基金に積み立てることができ、現時点での16年度末見込み額は、7億9千2百万円になります。

また、17年度当初予算では一般会計からの歳出で5百万円積み立てますが、一般会計へ繰り入れのため2億6千2百万円取り崩します。差し引き、17年度末の見込み額は、5億3千6百万円になります。

このように、財政調整基金の残高を確保できたのは、当初予算において市税、地方交付税、臨時財政対策債などの主な一般財源が、昨年度当初予算を若干上回ったこと、歳出において、

福祉健康センターの完成により、前年対比減額になり、さらに広域圏の負担金も減額になったこと、市税が15年度決算において予算額を約1億1千4百万円上回り、16年度3月補正においても約6千7百万円を追加できたことなどが主な要因であります。

市債の残高ピークは平成16年度末の百3億9千4百万円で、本年度末の残高見込みは百1億5千7百万円になっています。また、普通交付税からの振替である臨時財政対策債を除いた通常債で見ますと、ピークは平成13年度末の95億9百万円で、本年度末の残高見込みは82億8百万円になっています。

終わりにあたり

その他、市役所本庁一階に「市民相談コーナー」を設置し、市民の利便を図るほか、公式ホームページを障害者等のアクセスに対応すべく全面的にリニューアルいたします。

また、これまでの弁天桜祭りや勝山まつりなどを統合し、春の花をモチーフに、新たに「勝ち山花物語事業」としてスタートさせることとしました。以上のように、17年度一般会計予算は、行財政改革を推進して、財務体質の強化をはかるとともに、子育て支援など市民福祉と産業振興に力を注ぐなど、財政の健全化と市民生活の向上を両立させることに意を尽くしております。

議会報告

3月定例会市議会

3月定例会市議会が3月2日から23日までの日程で開催されました。山岸市長は招集あいさつで、「市民との対話を心がけ、痛みを分かち合える信頼関係を構築していきたい」と、行財政改革における決意を述べました。

決まった内容

予算

- 一般会計ほか10の平成17年度当初予算を可決（6〜7ページの予算概要参照）
- 一般会計ほか10の平成16年度3月補正予算を可決

条例制定等

- 勝山市収入役事務兼掌条例の制定
- 勝山市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の制定
- 福井県市町村職員退職手当組合格約の変更

- 福井県市町村非常勤職員公務災害補償組合格約の変更
- 勝山市公の施設における指定管理者の指定の系統等に関する条例の制定
- 長期継続契約を締結することができる契約を定める条例の制定
- 勝山市税条例の一部改正
- 勝山市火災予防条例の一部改正
- 勝山市教育会館の設置及び管理に関する条例の制定
- 勝山市立公民館の設置及び管理に関する条例の一部改正
- 勝山市法定外公共物管理条例の制定
- 勝山市手数料条例の一部改正
- 福井県市町村交通災害共済組合格約の変更
- 勝山市福祉事務所設置条例の一部改正
- 勝山市立保育園の設置及び管理に関する条例の一部改正
- 勝山市乳幼児医療費の助成に関する条例の一部改正
- 勝山市工業振興条例の一部改正
- 勝山市福祉健康センター「すこやか」の設置及び管理に関する条例の制定

人事・委員等

- 勝山市助役の選任
松山 保雄氏（66）若猪野
- 勝山市教育委員の任命
山 範男氏（62）片瀬
大六 清和氏（48）平泉寺町平泉寺
河北美紀子氏（56）芳野町2丁目

新助役 松山保雄氏



中村重夫助役の辞職（10月22日付）に伴い、松山保雄氏（前収入役）が4月1日付で新助役（収入役事務を兼掌）に就任しました。任期は4年。

- 経歴等 66歳 若猪野
- 昭和34年 勝山市農業協同組合 奉職
- 平成元年 同参事
- 平成7年3月 退職
- 平成7年10月 勝山市収入役就任 現在に至る

その他

- 福井県自治会館組合を組織する地方公共団体の数の減少について
- 大野・勝山地区広域行政事務組合ふるさと市町村圏基金に係る権利の一部放棄について
- 訴えの提起について

新教育長 山 範男氏



山範男教育長の任期満了（3月25日付）に伴い、3月26日に開催された臨時教育委員会において山範男氏が新教育長に再任されました。

- 経歴等 62歳 片瀬
- 昭和40年 上庄中学校教諭、平泉寺小中学校、勝山高等学校、大野高等学校
- 平成10年 勝山高等学校校長
- 平成13年3月 退職
- 平成13年3月26日 勝山市教育長就任 現在に至る
- なお、教育委員長には佐野瑞円氏（66）鹿谷町矢戸が選任されました。

乳幼児医療費無料化 事業拡大に伴う 受給者証の交付について

制度の一部改正にともない、平成17年4月1日から、乳幼児医療費無料化事業の対象者が、平成13年4月2日以降に生まれた乳幼児までに拡大されることになりました。（3子以上の世帯の乳幼児については、今までどおり平成11年4月2日以降生まれの乳幼児。）

4月診療分から受給していただくためには、新しい受給者証が必要です。対象となるかたには通知にてお知らせをしていますので、福祉・児童課まで申請をお願いします。

申請対象者 平成13年4月2日生～平成14年4月1日生のかた

持参するもの 印鑑（シャチハタ除く）、対象児が加入している保険証、通知の封筒



問 福祉・児童課（内線505）

子育て家庭を 支援します！

子育て中の 家庭のみならずへ

勝山市では、平成17年度より子育て家庭の経済的負担、精神的負担等を軽減するため、勝山市子育て生活応援隊事業を行います。

Q どんな人が利用できるの？
A 勝山市に住んでいる人で、小学校3年生以下の子どもがいる家庭です。

Q 利用料金はいくらなの？
A 1時間あたり350円です。（直接実施団体へお支払いください）

Q どんなサービスなの？
A (1) 一時的な保育（利用者の自宅や公共施設、公園等で一時的に預かります）
(2) 送迎サービス（ただし、自家用車での送迎はできません）
(3) 家事の代行サービス

ご利用を希望されるかたは、事前に登録申込書を次の実施団体または福祉・児童課まで提出してください。
・勝山市シルバー人材センター（88-1881）
・勝山地域ファミリーサービスクラブ（勝山市民活動センター内）（87-2734）

問 福祉・児童課（内線504）